



チラシあり

令和6年6月19日

市政記者クラブ 様

観光文化交流局名古屋城総合事務所

担当：瀬川、原 電話 231-2481

「名古屋城振興協会所蔵品展「武具・甲冑」」 の開催について

名古屋城西の丸御蔵城宝館では、令和6年7月20日(土)から9月9日(月)まで、館内展示室において、「名古屋城振興協会所蔵品展「武具・甲冑」」を開催いたします。

名古屋城振興協会は、名古屋城に関する資料を収集し、提供するなど名古屋城の振興に資する事業を行い、市民の教養の向上と地域社会の発展に寄与することを目的として、昭和34年(1959)に設立されました。これまでの活動の中で収集してきた尾州名古屋コレクションは590点に及び、すべて名古屋城総合事務所に寄託され、名古屋城所蔵作品を補完する作品群となっています。

武具・甲冑は兜や甲冑だけでなく刀剣や火縄銃など多種多様な作品を含み、歴史資料には徳川家康をはじめとする武将たちの肖像や合戦図があります。これらから戦国時代から江戸時代の武士たちの戦の様相を知ることができます。

この展覧会では、名古屋城振興協会が所蔵する武具・甲冑と歴史資料の一部を通して戦国時代から江戸時代の武士たちの戦の様相を紹介するとともに名古屋城振興協会の活動の一端を知っていただく機会とするものです。

取材をご希望の場合は、開催に先立つ令和6年7月19日(金)午後2時から対応できますので、随時名古屋城調査研究センター (tel. 231-2481) までご一報ください。市政記者クラブの皆様方には積極的に取材・広報いただきますようお願い申し上げます。

記

1 「名古屋城振興協会所蔵品展「武具・甲冑」」概要

(1) 会期

令和6年(2024)7月20日(土)～9月9日(月) 会期中は無休

(2) 開館時間

午前9時00分～午後4時30分(最終入館:午後4時00分)

(3) 会場

名古屋城西の丸御蔵城宝館内展示室(中区本丸1-1)

(4) 観覧料

無料(別途名古屋城観覧料500円が必要です)

(5) 内容

別紙開催要項をご参照ください。

※展示状況は、ホームページ掲載の出品目録にてお知らせいたします。

2 報道機関向け取材対応

(1) 日時

令和6年7月19日(金) 午後2時から会場での対応ができます。

随時名古屋城調査研究センター(tel.231-2481)までご連絡ください。

※解説をご希望の場合は担当学芸員との日時調整が必要となりますので、必ず事前に名古屋城調査研究センター(tel.231-2481)までご連絡いただきますようお願いいたします。

(2) 場所

名古屋城西の丸御蔵城宝館内展示室(正門入ってすぐ)

(3) 内容

各自でご覧いただくほか、担当学芸員が解説することもできます。展示室内の解説は、30～40分程度を予定しています。解説の前後に各自でご覧いただくこともできます。

以上

名古屋城振興協会所蔵品展「武具・甲冑」

開催要項

1. 名称

名古屋城振興協会所蔵品展「武具・甲冑」

2. 趣旨

名古屋城振興協会は、名古屋城に関する資料を収集し、提供するなど名古屋城の振興に資する事業を行い、市民の教養の向上と地域社会の発展に寄与することを目的として、昭和34年（1959）に設立されました。これまでの活動の中で収集してきた尾州名古屋コレクションは590点に及び、すべて名古屋城総合事務所に寄託され、名古屋城所蔵作品を補完する作品群となっています。

武具・甲冑は兜や鎧だけでなく刀剣や火縄銃など多種多様な作品を含み、歴史資料には徳川家康をはじめとする武将たちの肖像や合戦図があります。これらから戦国時代から江戸時代の武士たちの戦の様相を知ることができます。

この展覧会では、名古屋城振興協会が所蔵する武具・甲冑と歴史資料の一部を通して戦国時代から江戸時代の武士たちの戦の様相を紹介するとともに名古屋城振興協会の活動の一端を知っていただく機会とするものです。

3. 主催

名古屋城総合事務所 名古屋城調査研究センター
一般財団法人 名古屋城振興協会

4. 会場

名古屋城 西の丸御蔵城宝館（名古屋市中区本丸1番1号）

5. 会期

令和6年7月20日（土）～9月9日（月） 52日間
会期中は無休（ただし、催事等に変更になる場合があります。）

6. 開館時間

午前9時～午後4時30分（最終入館午後4時）

7. 観覧料

無料

※名古屋城観覧料 500 円（名古屋市内在住 65 歳以上 100 円・中学生以下無料）が必要です。

8. 主な出品資料

こんいとおどし ぐ そく つけたり ちょうまえたてつきくろうるしぬりろくじゅう に けんすじかぶと
「紺糸威具足 附 蝶前立付黒漆塗六十二間筋兜」 江戸時代

かたな めい か わちだいじょうふじわらのよしたね
「刀 銘 河内大掾藤原義植」 江戸時代

ふかあいいろ ら しゃ じ もんづくしりゅう つたからくさもん か じ ず きんかぶと
「深藍色羅紗地紋 尽 龍・蔦唐草文火事頭巾兜」 江戸時代

とくがわじゅうろくしょう ず
「徳川十六将図」 江戸時代後期

※いずれも名古屋城振興協会蔵、名古屋城総合事務所寄託

※出品内容の詳細は名古屋城公式ホームページにてご確認ください。

9. 関連催事

8 月の毎日曜日（4 日、11 日、18 日、25 日）に会場で体験イベントを名古屋城振興協会主催で行います。

(1) 子ども向け日時

8 月 4 日（日）、25 日（日） 各日 10:00～12:00 / 13:00～15:00

(2) 一般向け日時

8 月 11 日（日）、18 日（日） 各日 10:00～12:00 / 13:00～15:00

※詳しい内容は名古屋城公式ホームページに掲出する予定です。

※お問い合わせは、下記の名古屋城振興協会担当者にお問い合わせいたします。

10. 担当

〒460-0031

愛知県名古屋市中区本丸 1 番 1 号

名古屋城総合事務所 名古屋城調査研究センター 副所長補佐 原史彦

TEL:052-231-2481 FAX:052-218-5335

一般財団法人名古屋城振興協会 学芸員 渡邊美津子 渡部穂香

TEL:052-231-1655 FAX:052-231-1617

西の丸御蔵城宝館

名古屋城振興協会所蔵品展「武具・甲冑」

令和6年7月20日（土）～9月9日（月）

主催／名古屋城総合事務所 名古屋城調査研修センター 一般財団法人名古屋城振興協会

番号	資料名	作成年代
1	具足 附 鉄錆地六十二間筋兜	江戸時代
2	紺糸威具足 附 蝶前立付黒漆塗六十二間筋兜	江戸時代
3	黒漆塗椎実形兜（面頬付）	江戸時代
4	鉄錆地百二十間筋兜（面頬付）	江戸時代
5	鉄錆地六十二間筋兜 銘 早乙女家成	江戸時代
6	鉄錆地八枚張南蛮兜	江戸時代
7	金箔貼日根野頭形兜	江戸時代
8	黒漆塗日根野頭形兜	江戸時代
9	深藍色羅紗地紋付龍・莨菪草文火事兜頭巾	江戸時代
10	黒漆塗門錐形陣笠	江戸時代
11	茶漆塗一文字形三鱗紋陣笠	江戸時代
12	黒漆塗門錐形兎付鍬形紋陣笠	江戸時代
13	漆塗門錐形三本抱角紋陣笠	江戸時代
14	李満弓	江戸時代
15	屏風矢	江戸時代
16	鎖帷子	江戸時代
17	伊予札紺糸綴陣羽織	江戸時代
18	火事装束	江戸時代
19	刀 銘 河内大掾藤原義植	江戸時代
20	鎧通 銘 政常	江戸時代
21	十文字槍 銘 近江守継平	江戸時代
22	脇差 銘 兼則	江戸時代
23	徳川十六将図	江戸時代後期～明治時代
24	徳川十六将図	江戸時代
25	徳川十六将図	江戸時代後期
26	小牧・長久手合戦図	江戸時代後期
27	関ヶ原合戦布陣図	江戸時代後期
28	大坂冬陣布陣図	江戸時代後期
29	大坂夏陣布陣図	江戸時代
30	徳川家康画像	江戸時代後期
31	気砲	江戸時代
32	気砲記	江戸時代
33	胴乱（黒漆塗葛紋付）	江戸時代
34	胴乱（黒漆塗葵紋付）	江戸時代
35	胴乱（黒漆塗丸に二引両紋付）	江戸時代
36	胴葉入（三つ扇に片喰紋付）	江戸時代
37	胴乱入（亀甲羅使用）	江戸時代
38	口葉入（丸に違い鷹羽根紋付）	江戸時代
39	口葉入（八段鞠挟に片喰紋付）	江戸時代
40	太刀筭槍鉄砲名処之図	江戸時代
41	火縄銃（九十匁筒） 銘 芝辻藤左衛門清永	江戸時代 天保8（1837）年
42	火縄（三匁五分筒）銘 鍛惣巻張 谷口金蔵内改阿州臣笠井真信	江戸時代
参考出品	複製甲冑（加藤清正スタイル）	

*すべて名古屋城振興協会蔵

*都合により出品内容が変更になることがあります。